

新平成 28 年度東三河地域問題セミナー

第 3 回 公 開 講 座 の ご 案 内

東三河地域問題セミナー(第3回公開講座)を下記のとおり開催いたしますので、ご参加ください。

1. 日 時 平成 29 年 8 月 21 日 (月) 午後 2 時 00 分～午後 4 時 30 分

2. 場 所 豊橋商工会議所 5 階 508 会議室
(住所：愛知県豊橋市花田町字石塚 42-1、電話：0532-53-7211)

3. テーマ **熊本地震等近年の地震からの教訓**
名古屋大学大学院環境学研究科 地震火山研究センター 准教授 山中 佳子 氏

熊本地震の現状と農業における危機管理
有限会社木之内農園 (熊本県南阿蘇村) 代表取締役会長
東海大学 (熊本キャンパス) 経営学部経営学科 専任教授 木之内 均 氏

4. 参加費 無料

東日本大震災後、長野県御嶽山、熊本地震など、日本全国で多くの地震や火山活動による災害が発生しています。昨年 4 月に発生した熊本地震は 2 度の大きな揺れに見舞われた上、余震が続き、地域の人々の生活が一変し、1 年たった今も復興活動が続いています。一方、東三河地域を含む東海地方では、近い将来東海・東南海・南海地震が起こると言われ続けています。この機会に日本の近年の地震、火山活動がどのように起こっているのかを知り、近未来東三河地域等を含め東海・東南海・南海地震への備えを改めて考える機会が必要ではないかと考えました。

そこで、東三河地域問題セミナーにおいて、前半では「熊本地震等近年の地震からの教訓」と題して、近年の日本の地震火山活動を研究されている山中先生に、近年起こっている地震 (特に熊本地震) の特徴を教えていただくと同時に、これらの近年の地震火山活動を踏まえ近未来に発生すると予想されている東海・東南海・南海地震をどのようにみればいいのかをご示唆いただきます。そして、後半では「熊本地震の現状と農業における危機管理」と題して、熊本県南阿蘇村で大規模農園を営んでいる木ノ内様に、予想もしなかった地震が発生したことで、生活が一変し、特に企業の立場として事業の継続が難しいこと、リスク分散が必要なことを実体験としてご講演頂きます。

是非、皆様、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

◆参加ご希望の方は、下記の参加申込書にご記入の上、8 月 17 日 (木) までに F A X もしくは E-mail にてお送り下さい。

公益社団法人 東三河地域研究センター 行 F A X : 0532-57-3780 E-mail : webmaster@hrrc.jp

東三河地域問題セミナー (新平成 28 年度第 3 回公開講座) 参加申込票

お問合せ(公社)東三河地域研究センター 住所 愛知県豊橋市駅前大通三丁目 53 番地 TEL 0532-21-6647

団体名・会社名		
連絡先	住所〒	住所〒
	TEL FAX	TEL FAX
	E-Mail	E-Mail
お役職名		
お名前		